

(様式3)

事業所名 グループホーム安塚やすらぎ荘

作成日: 平成27年10月1日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームとしての年度目標が設定されていない。	法人全体の理念の他に、グループホームとしての年度目標を設定する。	年度始めにグループホームとしての目標を職員で話し合い決定する。 今年度後期の目標については9月23日職場会議で話し合った。全職員より目標を募集し担当が事業所指針に基づいて決定し全職員に周知させる。	3ヶ月
2	19	ご利用者毎に定期的に生活の様子をまとめた便り(手紙)がない。	年2回(上半期、下半期)の「お便り」を製作しご家族に送付する。	年2回の「お便り」(春夏・秋冬)を発行するため、誰がどのように作成してゆくか話し合った。事業所全体の様子の他に、各居室担当による個々のご利用者の様子をお伝えするスペースを作り発行する。	6ヶ月
3	23	介護計画のご利用者、ご家族の意向の把握について、意向を把握した日付等が不明である。	介護計画の中で意向を把握した日付を明確にする。	意向を把握した日付が分かるように様式を変更する。	3ヶ月
4	24	ご本人も生活歴や嗜好及び日々のやりとりで得られた情報がアセスメントシートに反映されていない部分がある。	これらの情報をアセスメントシートに追加し、職員間で情報を共有してゆく。	センター方式を参考に、書式の検討をする。	3ヶ月
5	26	調査時点で介護計画のモニタリングが行われていない部分がある。	期間を定め、確実にモニタリングが行われるようにする。	短期目標のモニタリング期間を6ヶ月と定め、モニタリング様式を分かりやすいものに変更する。	3ヶ月

(様式3)

事業所名 グループホーム安塚やすらぎ荘

作成日: 平成27年10月1日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	35	あらゆる災害時に職員が適切な対応をとれるように緊急招集訓練の機会がこれまでなかった。	さまざまな災害に、職員が適切に対応できる。	年4回の防災訓練を継続し、さまざまな想定で緊急時の職員の役割を確認する。また、定期的に緊急連絡網に基づく招集訓練を実施する。	6ヶ月
7	36	広報の写真の掲載や居室の氏名の掲示について書面での同意が得られていない。	口頭で行っていた同意を、書面を用いて全員に行なう。	同意書の様式を作成し、ご利用者全員に説明し書面での同意を得る。	3ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月